コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.146　2025年10月号

倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60
TEL 086-444-3212
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

岡山日赤の連携懇親会で看護学校の卒業生と再会

岡山赤十字病院（以下、日赤）は県内医療機関と年1回の連携懇親会を開催されています。それが9月3日にありました。

当院も整形外科疾患の回復期リハビリテーション（以下、回リハ）を依頼されることが多いので回リハ師長と私とで参加しました。

そこで日赤側から参加されていた看護師さんを紹介します（写真）。

森脇奈保子さんです。所属は日赤の患者サポートセンターです。膝関節手術後のリハビリ転院を依頼されたりします。

実は筆者が講師をしていたソワニエ看護専門学校（1995年開校）の5期生です。

「ソワニエ」とはフランス語で「看護する」だそうです。私は運動器・神経疾患を中心に病態生理学を受け持っていました。

さて、急性期病院から回リハ目的の転院の場合、中心となるのは病棟の師長・担当看護師か森脇さん所属の患者サポートセンターです。病院によっては「連携室」や「相談室」です。

岡山赤十字病院の患者サポートセンターにご勤務のソワニエ看護専門学校５期生、森脇奈保子さん。於 ホテルグランヴィア岡山

いずれも目的は患者・家族の不安を取り除きベストな道筋で回復を支援することです。突然入院になった患者さんもご家族も、この先どうなるか不安です。そんなとき不安をうかがい病状を理解した上で生活を立て直すサポートをする仕事を森脇さんも担っていて誇らしい気持ちです。

ソワニエ看護専門学校も開校30周年です。医療界ではよく「QOL」という言葉を使います。クオリティ・オブ・ライフ、日本語訳は「生活の質」ですが、それだと医療者が良かれと思って施したことでも実は患者や家族はそうでもないかもしれません。

だから私は授業でQOLの日本語は「生きてて良かった」で、そう患者さんが思ってもらうことがゴールですと伝えています。

そんなマインドを持たれたソワニエ看護専門学校の卒業生が日赤で貢献してくださることを祈ります。

（コープリハビリテーション病院　院長　鍛本真一郎）

彼女の母校ソワニエ看護専門学校のトップページ
10月には30周年記念式典もあります

今年も中学生が職場体験に来られました
～倉敷チャレンジワーク14～

9月9日～11日の3日間、今年も福田中学校2年生2名が病院での職場体験を希望され当院へ来られました。

ふたりとも将来医療に関する職種を視野に入れているとのことで、看護師だけでなくリハビリ職や管理栄養士、薬剤師などの仕事も見学や体験をしていただきました。

最初はとても緊張していましたが、少しずつ自ら質問したり笑顔もみられるようになりました。

リハビリに興味を持った男子生徒さん。手前の骨折リハビリ中の患者さんは彼と同じ福田中学校の卒業生でした。

管理栄養士に興味を持った女子生徒さん。
説明は当院の向井管理栄養士。

リハビリ体験や直接、管理栄養士の生の声を聞いて、とても印象に残り興味が持てたという感想や、将来の職業を考えたときに医療従事者になりたいという気持ちがより強くなったという声を聞くことが出来ました。

ぜひ今回の経験をもとに将来医療従事者として働いてもらえると嬉しく思います。

（コープリハビリテーション病院
3階病棟
看護師　茅尾見穂）

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

集中できる作業や日課の提供で排泄リズムが安定し、在宅復帰できた事例紹介
～県連学術運動交流集会で発表～

発表している筆者

今回、第45回岡山県民医連学術運動交流集会で認知症のBPSDに対し多職種でアプローチし在宅復帰につなげた事例を発表しました。

利用者様とのコミュニケーションや多職種カンファレンスを通じ、排泄リズムの把握やその人にあった作業・活動の提供を行い、支援に反映させていきました。その結果、症状が軽減し、ご家族とともに在宅生活を安定して継続できています。

BPSDを「問題行動」など暮らしの障害と捉えるのではなく、その人らしい生活が送れるように支援することが私達の役割と考えます。

今回の事例を通して『パーソン・センタード・ケア（その人中心のケア）』の大切さを改めて実感しました。

（老健あかね　介護福祉士　玉口麻美）

学術運動交流集会の会場の様子

岡山ビジネスカレッジ
～声掛け一つで気持ちが変わる「ありがとう」と言われる喜び～

8月20日（水）～29日（金）までの8日間、岡山ビジネスカレッジ介護福祉科1年生2名が老健あかねへ実習に来ました（内1名はネパール出身）。今回初めての実習コミュニケーションを中心とした内容でした。

レクレーションの用意をしている実習生

初めは利用者様に声かけをする時など緊張していましたが、日が経つにつれ2名とも積極的にコミュニケーションをとろうとしていました。コミュニケーションを通じて、声かけ一つで気持ちが変わることや、「ありがとう」と言われる喜びや相手の立場に立って考える大切さを学べたのではと思います。これから優しい心を持ち、関わりを持てる介護福祉士になることを願っています。

（老健あかね　介護福祉士　岡部弘之）

シーツ交換の体験をしている実習生

夏の高校生医療体験

8月14日に学校の夏休みを利用して高校生1日医療体験で4名の方がこられました。

当院の説明や、回復期リハビリテーション病棟での看護師の仕事を知っていただき、基本の手洗いや血圧測定、薬剤の吸い上げも体験してもらいました。

また、実際に使用している歩行器などを用いてリハビリスタッフとリハビリの体験をしてもらう時間も設け、とても印象に残ったようです。

まだ進学の予定など未定の生徒さんもおられましたが、将来の職業の選択肢に医療職も加えたいと言われる方もおられとても嬉しく思います。

また看護師が普段どんな思いで働いているのか知り憧れたとの声や、体験活動が多く楽しみながら学ぶことができとても良い時間になったとの感想も頂くことができました。将来看護師を目指してもらえると嬉しいです。

（コープリハビリテーション病院　回リハ病棟　看護師　茅尾見穂）

参加された高校生４人と指導者２名（両端、右が筆者）

薬剤の吸い上げ体験をしている生徒さん達

診療表

	コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30～12:00 [086-444-3212]					老健あかね [086-446-6541]	
	外来	装具外来	歯科	短時間通所リハビリ	短期集中健幸アップ教室	訪問リハビリ	通所リハビリ
診療時間	午前 9:00～12:30	14:30～15:00	午後	9:00～16:50	9:30～11:00		9:00～16:00
月	10/27 中角（整形外科） 本田			○		○	○
火	渡辺 本田	○（予約制）	滝本（予約制）	○		○	○
水	飯塚			○		○	○
木	太田		滝本（予約制）	○		○	○
金	香口 本田			○		○	○
土					○		○

医療福祉相談・連携室

相談受付時間	平　日	9:00～12:00　13:30～16:30
	土 曜 日	9:00～12:00
	日・祝日	休み

○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212(代表)
受付時間　平　日 9:00～16:30
土曜日 9:00～12:00
（日祝・年末年始を除く）
〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町1-60
ホームページ：http://coopreha.jp/
メールアドレス：info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者　笹舘　勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。